

高圧ガス関係事故集計
(令和3年3月末現在)

令和3年6月

表 1 高圧ガス事故統計集計表
(令和3年3月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年 月	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
1月	101	122	76	78	53	70	74	68	51	60	47
2月	77	93	62	57	64	61	68	54	58	42	40
3月	178	215	138	135	117	131	142	122	109	102	87
4月	167	65	79	62	78	87	63	60	55	38	29
5月	345	280	217	197	195	218	205	182	164	140	116
6月	69	60	67	68	80	139	59	61	67	45	0
7月	414	340	284	265	275	357	264	243	231	185	116
8月	67	75	64	67	61	81	70	65	61	43	0
9月	481	415	348	332	336	438	334	308	292	228	116
10月	81	76	66	68	66	65	67	73	48	57	0
11月	562	491	414	400	402	503	401	381	340	285	116
12月	79	112	66	58	70	78	88	173	67	48	0
合計	641	603	480	458	472	581	489	554	407	333	116
対前年比 ^{〔注2〕}	12.2	▲ 11.5	▲ 12.3	▲ 4.8	▲ 4.1	25.6	▲ 13.5	5.6	▲ 19.9	▲ 12.1	▲ 81.3

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(令和3年3月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年 月	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
1月	42	32	32	21	24	47	45	52	49	56	45
2月	27	42	31	32	29	37	44	38	55	40	37
3月	69	74	63	53	53	84	89	90	104	96	82
4月	105	26	31	32	46	47	42	44	49	36	27
5月	174	100	94	85	99	131	131	134	153	132	109
6月	33	33	27	36	47	48	39	53	60	38	0
7月	207	133	121	121	146	179	170	187	213	170	109
8月	33	41	32	32	41	61	46	63	58	40	0
9月	240	174	153	153	187	240	216	250	271	210	109
10月	44	42	35	35	47	43	52	71	46	53	0
11月	284	216	188	188	234	283	268	321	317	263	109
12月	41	41	37	31	49	55	59	102	60	42	0
合計	325	257	225	219	283	338	327	423	377	305	109
対前年比 ^{〔注2〕}	20.7	▲ 12.4	▲ 7.9	▲ 1.0	19.2	27.0	▲ 2.5	24.4	▲ 9.5	▲ 11.8	▲ 81.0

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1 - 2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(令和3年3月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) ^[注1]

年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
1月	59	90	44	57	29	23	29	16	2	4	2
2月	50	51	31	25	35	24	24	16	3	2	3
3月	109	141	75	82	64	47	53	32	5	6	5
4月	62	39	48	30	32	40	21	16	6	2	2
5月	171	180	123	112	96	87	74	48	11	8	7
6月	36	27	40	32	33	91	20	8	7	7	0
7月	207	207	163	144	129	178	94	56	18	15	7
8月	34	34	32	35	20	20	24	2	3	3	0
9月	241	241	195	179	149	198	118	58	21	18	7
10月	37	34	31	33	19	22	15	2	2	4	0
11月	278	275	226	212	168	220	133	60	23	22	7
12月	38	71	29	27	21	23	29	71	7	6	0
1月	316	346	255	239	189	243	162	131	30	28	7
2月	33	25	30	38	12	33	18	5	0	6	0
3月	349	371	285	277	201	276	180	136	30	34	7
4月	117	36	39	19	30	12	14	7	6	5	0
5月	466	407	324	296	231	288	194	143	36	39	7
6月	56	40	40	33	29	30	17	9	11	0	0
7月	522	447	364	329	260	318	211	152	47	39	7
8月	37	41	39	40	12	26	21	5	3	5	0
9月	559	488	403	369	272	344	232	157	50	44	7
10月	34	41	42	40	29	27	24	5	5	3	0
11月	593	529	445	409	301	371	256	162	55	47	7
合計	593	529	445	409	301	371	256	162	55	47	7
対前年比 ^[注2]	6.1	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 8.1	▲ 26.4	23.3	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 66.0	▲ 14.5	▲ 85.1

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。
【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(令和3年3月末現在)

区分		年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
製 造 事 業 所	冷 凍		274	271	328	301	(53) 248	(49)
	コンビナート		45	44	86	73	(19) 96	(14)
	L P		22	12	33	37	(4) 23	(3)
	一 般		138	145	168	160	(36) 123	(21)
	計		479	472	615	571	(112) 490	(87)
移 動			23	19	22	28	(5) 16	(6)
消 費			445	321	191	70	(13) 70	(17)
そ の 他			16	21	52	36	(10) 44	(6)
合 計			963	833	880	705	(140) 620	(116)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(令和3年3月末現在)

区分		年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
製 造 事 業 所	冷 凍		274	271	328	301	(53) 248	(49)
	コンビナート		45	44	86	73	(19) 96	(14)
	L P		20	11	28	37	(4) 23	(3)
	一 般		137	143	162	154	(36) 121	(21)
	計		476	469	604	565	(112) 488	(87)
移 動			23	18	20	26	(5) 15	(6)
消 費			80	73	74	44	(10) 55	(11)
そ の 他			13	17	20	15	(5) 15	(5)
合 計			592	577	718	650	(132) 573	(109)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和3年3月末現在)

区分		年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		2	1	5	0	(0) 0	(0)
	一 般		1	2	6	6	(0) 2	(0)
	計		3	3	11	6	(0) 2	(0)
移 動			0	1	2	2	(0) 1	(0)
消 費			365	248	117	26	(3) 15	(6)
そ の 他			3	4	32	21	(5) 29	(1)
合 計			371	256	162	55	(8) 47	(7)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和3年3月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																									
令和3年	(1)	(6)	(5)	(12)	(16)	(5)	(3)	(9)	(9)	(0)	(42)	(0)	(2)	(0)	(2)	(11)	(0)	(11)	(3)	(6)	(39)	(1)	(49)	(116)																								
令和2年	(7)	21	(7)	44	(7)	25	(21)	90	(19)	102	(8)	22	(8)	36	(7)	43	(9)	29	(3)	14	(54)	246	(0)	0	(3)	11	(1)	1	(4)	12	(9)	43	(2)	6	(11)	49	(0)	3	(1)	2	(43)	203	(6)	15	(50)	223	(140)	620
平成31年		25		27		35		87		155		13		35		48		36		10		297		3		7		2		12		58		9		67		13		13		198		18		242		705
平成30年		37		68		45		150		124		19		35		47		52		13		290		4		10		0		14		59		15		74		89		20		179		64		352		880
平成29年		29		23		43		95		113		29		30		56		41		8		277		0		8		3		11		38		3		41		23		19		162		205		409		833
平成28年		31		15		34		80		109		20		42		60		49		10		290		1		13		1		15		43		9		52		84		22		154		266		526		963

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和3年3月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																									
令和3年	(1)	(6)	(5)	(12)	(16)	(5)	(3)	(9)	(9)	(0)	(42)	(0)	(2)	(0)	(2)	(11)	(0)	(11)	(3)	(6)	(33)	(0)	(42)	(109)																								
令和2年	(7)	21	(7)	44	(7)	25	(21)	90	(19)	102	(8)	22	(8)	36	(7)	43	(9)	29	(3)	14	(54)	246	(0)	0	(3)	11	(1)	1	(4)	12	(9)	43	(2)	6	(11)	49	(0)	2	(1)	2	(41)	172	(0)	0	(42)	176	(132)	573
平成31年		25		27		35		87		155		13		35		48		36		10		297		3		7		2		12		58		9		67		3		13		171		0		187		650
平成30年		37		68		45		150		124		19		35		47		52		13		290		4		10		0		14		59		15		74		17		20		153		0		190		718
平成29年		29		23		43		95		113		29		30		56		41		8		277		0		8		3		11		38		3		41		3		19		131		0		153		577
平成28年		31		15		34		80		109		20		42		60		49		10		290		1		13		1		15		43		9		52		8		22		125		0		155		592

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和3年3月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																						
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																							
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(7)																						
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	1	(0)	(0)	(2)	31	(6)	15	(8)	47	(8)	47
平成31年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	0																					
平成30年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0																						
平成29年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0																						
平成28年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0																						

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)

(令和3年3月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	化学	事業所	事業所		検査所	検査所				
令和3年	(7)	(2)	(7)	(7)	(49)	(0)	(0)	(22)	(87)				
令和2年	(8) 30	(4) 22	(5) 47	(53) 248	(0) 2	(0) 0	(42) 141	(112) 490					
平成31年	37	22	28	301	3	0	180	571					
平成30年	39	32	41	328	24	1	150	615					
平成29年	22	12	34	271	9	1	123	472					
平成28年	19	11	37	274	13	2	123	479					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)【災害】

(令和3年3月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	化学	事業所	事業所		検査所	検査所				
令和3年	(7)	(2)	(7)	(7)	(49)	(0)	(0)	(22)	(87)				
令和2年	(8) 30	(4) 22	(5) 47	(53) 248	(0) 2	(0) 0	(42) 139	(112) 488					
平成31年	37	22	28	301	2	0	175	565					
平成30年	39	32	41	328	17	1	146	604					
平成29年	22	12	34	271	9	1	120	469					
平成28年	19	11	37	274	11	2	122	476					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和3年3月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	化学	事業所	事業所		検査所	検査所				
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
令和2年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(0) 2					
平成31年	0	0	0	0	0	1	0	5	6				
平成30年	0	0	0	0	0	7	0	4	11				
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	3	3				
平成28年	0	0	0	0	0	2	0	1	3				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和3年3月末現在)																																																
区分	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和3年	(1)	(6)	(5)	(12)	(16)	(5)	(1)	(7)	(9)	(0)	(38)	(0)	(1)	(0)	(1)	(6)	(0)	(6)	(3)	(0)	(27)	(0)	(30)	(87)																								
令和2年	(7)	21	(7)	43	(6)	22	(20)	86	(18)	97	(8)	22	(7)	28	(7)	40	(8)	27	(1)	2	(49)	216	(0)	0	(1)	6	(1)	1	(2)	7	(5)	26	(2)	4	(7)	30	(0)	2	(0)	0	(34)	149	(0)	0	(34)	151	(112)	490
平成31年		24		27		34		85		153		13		31		44		36		1		278		3		5		2		10		39		4		43		4		2		144		5		155		571
平成30年		36		67		45		148		121		19		25		40		51		3		259		3		7		0		10		41		3		44		17		1		136		0		154		615
平成29年		28		22		41		91		112		25		25		48		39		3		252		0		6		3		9		21		0		21		1		2		94		2		99		472
平成28年		30		15		34		79		108		19		35		58		47		2		269		0		6		0		6		23		2		25		8		0		91		1		100		479

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和3年3月末現在)																																																
区分	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和3年	(1)	(6)	(5)	(12)	(16)	(5)	(1)	(7)	(9)	(0)	(38)	(0)	(1)	(0)	(1)	(6)	(0)	(6)	(3)	(0)	(27)	(0)	(30)	(87)																								
令和2年	(7)	21	(7)	43	(6)	22	(20)	86	(18)	97	(8)	22	(7)	28	(7)	40	(8)	27	(1)	2	(49)	216	(0)	0	(1)	6	(1)	1	(2)	7	(5)	26	(2)	4	(7)	30	(0)	2	(0)	0	(34)	147	(0)	0	(34)	149	(112)	488
平成31年		24		27		34		85		153		13		31		44		36		1		278		3		5		2		10		39		4		43		3		2		144		0		149		565
平成30年		36		67		45		148		121		19		25		40		51		3		259		3		7		0		10		41		3		44		11		1		131		0		143		604
平成29年		28		22		41		91		112		25		25		48		39		3		252		0		6		3		9		21		0		21		1		2		93		0		96		469
平成28年		30		15		34		79		108		19		35		58		47		2		269		0		6		0		6		23		2		25		7		0		90		0		97		476

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和3年3月末現在)																																														
区分	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																							
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																						
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)																						
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(0)	2	(0)	2	(0)	2
平成31年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0																						
平成30年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0																						
平成29年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0																						
平成28年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0																						

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和3年3月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その 他の ガス	合 計
令和3年	(4)	(0)	(2)	(6)
令和2年	(2) 6	(0) 0	(3) 10	(5) 16
平成31年	13	1	14	28
平成30年	8	4	10	22
平成29年	7	1	11	19
平成28年	19	1	3	23

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和3年3月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その 他の ガス	合 計
令和3年	(4)	(0)	(2)	(6)
令和2年	(2) 6	(0) 0	(3) 9	(5) 15
平成31年	13	1	12	26
平成30年	8	2	10	20
平成29年	6	1	11	18
平成28年	19	1	3	23

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和3年3月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その 他の ガス	合 計
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)
令和2年	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 1
平成31年	0	0	2	2
平成30年	0	2	0	2
平成29年	1	0	0	1
平成28年	0	0	0	0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和3年3月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計																					
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																				
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(6)	(6)																				
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(0)	0	(2)	6	(3)	8	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(1)	2	(0)	4	(0)	0	(1)	6	(5)	16
平成31年	0	0	1	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	4	1	5	0	6	10	1	17	28																				
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	4	0	12	22																				
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	6	0	12	19																				
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23																				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和3年3月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計																					
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																				
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(6)	(0)	(0)	(6)	(6)																				
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(0)	0	(2)	6	(3)	8	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(1)	2	(0)	3	(0)	0	(1)	5	(5)	15
平成31年	0	0	1	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	4	1	5	0	6	9	0	15	26																				
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	2	0	10	20																				
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18																				
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23																				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和3年3月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計															
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計														
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)														
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2														
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2													
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1													
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 8 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)

(令和3年3月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和3年	(2)	(3)	(0)	(5)	(1)	(6)	(17)
令和2年	(4) 22	(4) 15	(0) 1	(2) 7	(0) 1	(3) 24	(13) 70
平成31年	18	31	0	6	0	15	70
平成30年	20	109	1	17	1	43	191
平成29年	28	258	1	12	0	22	321
平成28年	34	376	1	13	1	20	445

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【災害】

(令和3年3月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和3年	(2)	(2)	(0)	(3)	(1)	(3)	(11)
令和2年	(3) 18	(2) 9	(0) 1	(2) 6	(0) 1	(3) 20	(10) 55
平成31年	10	21	0	3	0	10	44
平成30年	11	33	1	9	1	19	74
平成29年	13	40	1	4	0	15	73
平成28年	16	41	1	7	1	14	80

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和3年3月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和3年	(0)	(1)	(0)	(2)	(0)	(3)	(6)
令和2年	(1) 4	(2) 6	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 4	(3) 15
平成31年	8	10	0	3	0	5	26
平成30年	9	76	0	8	0	24	117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248
平成28年	18	335	0	6	0	6	365

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和3年3月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)	(0)	(0)	(3)	(0)	(1)	(0)	(1)	(3)	(0)	(3)	(0)	(0)	(7)	(3)	(10)	(17)																								
令和2年	(0)	0	(0)	1	(1)	2	(1)	3	(1)	5	(0)	0	(0)	5	(0)	3	(1)	2	(0)	3	(2)	18	(0)	0	(1)	4	(0)	0	(1)	4	(3)	14	(0)	1	(3)	15	(0)	0	(0)	0	(4)	27	(2)	3	(6)	30	(13)	70
平成31年	0	0	0	0	0	1	0	2	3	0	3	9	0	1	0	1	10	3	13	7	4	28	8	47	70																							
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	50	11	32	57	150	191																								
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	22	11	52	202	287	321																								
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	76	12	51	264	403	445																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和3年3月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計																			
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																		
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)	(0)	(0)	(3)	(0)	(1)	(0)	(1)	(3)	(0)	(3)	(0)	(0)	(4)	(0)	(4)	(11)																		
令和2年	(0)	0	(0)	1	(1)	2	(1)	3	(1)	5	(0)	0	(0)	5	(0)	3	(1)	2	(0)	3	(2)	18	(0)	0	(1)	4	(0)	0	(1)	4	(3)	14	(0)	1	(3)	15	(0)	0	(3)	15	(10)	55
平成31年	0	0	0	0	1	0	2	3	0	3	9	0	1	0	1	10	3	13	0	4	17	0	21	44																		
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	5	11	17	0	33	74																		
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	2	11	26	0	39	73																		
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	1	12	25	0	38	80																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和3年3月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計					
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計				
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(3)	(6)	(6)				
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	12	(2)	3	(3)	15	(3)	15
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	11	8	26	26				
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	15	57	117	117				
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	26	202	248	248				
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0	26	264	365	365				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)

(令和3年3月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和3年	(0)	(0)	(0)	(6)	(6)
令和2年	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(10) 42	(10) 44
平成31年	0	0	1	35	36
平成30年	0	3	0	49	52
平成29年	0	3	1	17	21
平成28年	0	1	1	14	16

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】

(令和3年3月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和3年	(0)	(0)	(0)	(5)	(5)
令和2年	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(5) 13	(5) 15
平成31年	0	0	1	14	15
平成30年	0	3	0	17	20
平成29年	0	3	1	13	17
平成28年	0	1	1	11	13

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和3年3月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和3年		(0)		(1)	(1)
令和2年		(0) 0		(5) 29	(5) 29
平成31年		0		21	21
平成30年		0		32	32
平成29年		0		4	4
平成28年		0		3	3

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(令和3年3月末現在)

年 現象	平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	7	0	6	4	0	4	6	0	4	6	0	6	(1) 4	(0) 0	(3) 3	(2)	(1)	(2)
火 災	10	0	2	5	0	4	13	0	4	21	1	9	(7) 18	(0) 0	(3) 9	(2)	(0)	(1)
噴出漏洩	549	1	35	551	1	34	666	0	44	564	1	36	(115) 505	(0) 1	(1) 34	(96)	(2)	(6)
破裂・破壊	17	1	8	10	0	2	17	0	2	39	0	4	(6) 31	(0) 1	(1) 5	(6)	(0)	(2)
そ の 他	380	2	0	263	0	2	178	0	12	75	0	7	(11) 62	(0) 1	(0) 2	(10)	(0)	(1)
合 計	963	4	51	833	1	46	880	0	66	705	2	62	(140) 620	(0) 3	(8) 53	(116)	(3)	(12)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(令和3年3月末現在)

年 現象	平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	7	0	6	4	0	4	6	0	4	6	0	6	(1) 4	(0) 0	(3) 3	(2)	(1)	(2)
火 災	10	0	2	5	0	4	13	0	4	21	1	9	(7) 18	(0) 0	(3) 9	(2)	(0)	(1)
噴出漏洩	549	1	35	551	1	34	666	0	44	564	1	36	(115) 505	(0) 1	(1) 34	(96)	(2)	(6)
破裂・破壊	17	1	8	10	0	2	17	0	2	39	0	4	(6) 31	(0) 1	(1) 5	(6)	(0)	(2)
そ の 他	9	2	0	7	0	2	16	0	12	20	0	7	(3) 15	(0) 1	(0) 2	(3)	(0)	(1)
合 計	592	4	51	577	1	46	718	0	66	650	2	62	(132) 573	(0) 3	(8) 53	(109)	(3)	(12)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和3年3月末現在)

年 現象	平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
そ の 他	371	0	0	256	0	0	162	0	0	55	0	0	(8) 47	(0) 0	(0) 0	(7)	(0)	(0)
合 計	371	0	0	256	0	0	162	0	0	55	0	0	(8) 47	(0) 0	(0) 0	(7)	(0)	(0)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

(令和3年3月末現在)

年 現象	平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	7	0	6	4	0	4	6	0	4	6	0	6	(1)	4	(0)	0	(3)	3	(2)	(1)	(2)	
火 災	10	0	2	5	0	4	13	0	4	21	1	9	(7)	18	(0)	0	(3)	9	(2)	(0)	(1)	
漏 え い	漏えい①	247	0	2	278	0	4	348	0	13	349	0	15	(76)	332	(0)	1	(0)	19	(50)	(0)	(0)
	漏えい②	186	0	18	165	0	10	208	0	11	130	0	7	(26)	122	(0)	0	(0)	8	(27)	(0)	(1)
	漏えい③	116	1	15	108	1	20	110	0	20	85	1	14	(13)	51	(0)	0	(1)	7	(19)	(2)	(5)
計	549	1	35	551	1	34	666	0	44	564	1	36	(115)	505	(0)	1	(1)	34	(96)	(2)	(6)	
破裂・破壊	17	1	8	10	0	2	17	0	2	39	0	4	(6)	31	(0)	1	(1)	5	(6)	(0)	(2)	
そ の 他	380	2	0	263	0	2	178	0	12	75	0	7	(11)	62	(0)	1	(0)	2	(10)	(0)	(1)	
合 計	963	4	51	833	1	46	880	0	66	705	2	62	(140)	620	(0)	3	(8)	53	(116)	(3)	(12)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

(令和3年3月末現在)

年 現象	平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	7	0	6	4	0	4	6	0	4	6	0	6	(1)	4	(0)	0	(3)	3	(2)	(1)	(2)	
火 災	10	0	2	5	0	4	13	0	4	21	1	9	(7)	18	(0)	0	(3)	9	(2)	(0)	(1)	
漏 え い	漏えい①	247	0	2	278	0	4	348	0	13	349	0	15	(76)	332	(0)	1	(0)	19	(50)	(0)	(0)
	漏えい②	186	0	18	165	0	10	208	0	11	130	0	7	(26)	122	(0)	0	(0)	8	(27)	(0)	(1)
	漏えい③	116	1	15	108	1	20	110	0	20	85	1	14	(13)	51	(0)	0	(1)	7	(19)	(2)	(5)
計	549	1	35	551	1	34	666	0	44	564	1	36	(115)	505	(0)	1	(1)	34	(96)	(2)	(6)	
破裂・破壊	17	1	8	10	0	2	17	0	2	39	0	4	(6)	31	(0)	1	(1)	5	(6)	(0)	(2)	
そ の 他	9	2	0	7	0	2	16	0	12	20	0	7	(3)	15	(0)	1	(0)	2	(3)	(0)	(1)	
合 計	592	4	51	577	1	46	718	0	66	650	2	62	(132)	573	(0)	3	(8)	53	(109)	(3)	(12)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(令和3年3月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
令和3年	(11)	(3)	(4)	(8)	(15)
令和2年	(6) 38	(0) 3	(3) 13	(5) 40	(8) 56
平成31年	44	2	13	49	64
平成30年	45	0	11	55	66
平成29年	37	1	9	37	47
平成28年	40	4	7	44	55

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(令和3年3月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和3年	(0)		(4)		(112)		(116)	
令和2年	(0)	0	(2)	34	(138)	586	(140)	620
平成31年	0		23		682		705	
平成30年	0		23		857		880	
平成29年	0		19		814		833	
平成28年	0		22		941		963	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(令和3年3月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和3年	(0)		(4)		(105)		(109)	
令和2年	(0)	0	(2)	34	(130)	539	(132)	573
平成31年	0		23		627		650	
平成30年	0		23		695		718	
平成29年	0		19		558		577	
平成28年	0		22		570		592	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(令和3年3月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計	
令和3年	(0)		(0)		(7)		(7)	
令和2年	(0)	0	(0)	0	(8)	47	(8)	47
平成31年	0		0		55		55	
平成30年	0		0		162		162	
平成29年	0		0		256		256	
平成28年	0		0		371		371	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(令和3年3月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和3年	(0)	(2)	(2)		(21)	(91)	(116)
令和2年	(0) 0	(0) 3	(2) 31		(19) 86	(119) 500	(140) 620
平成31年	0	3	20		115	567	705
平成30年	0	2	21		117	740	880
平成29年	0	2	17		105	709	833
平成28年	0	6	16		109	832	963

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故=C 1 級事故+C 2 級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(令和3年3月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和3年	(0)	(2)	(2)		(21)	(84)	(109)
令和2年	(0) 0	(0) 3	(2) 31		(19) 86	(111) 453	(132) 573
平成31年	0	3	20		115	512	650
平成30年	0	2	21		117	578	718
平成29年	0	2	17		105	453	577
平成28年	0	6	16		109	461	592

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故=C 1 級事故+C 2 級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。